

保険者機能強化推進交付金・介護保険保険者努力支援交付金の 評価指標における得点結果（令和4年度交付分）

1 制度の概要

保険者機能の強化に向け、高齢者の自立支援・重度化防止等に関する市町村の取組等を推進するため、市町村及び都道府県の様々な取組の達成状況に関する指標を設定した上で交付するものとして、平成30年度に保険者機能強化推進交付金が創設された。

さらに、令和2年度に、公的保険制度における介護予防の位置づけを高めるため、保険者機能強化推進交付金に加え、介護予防、健康づくり等に資する取組を重点的に評価して交付される介護保険保険者努力支援交付金が新設された。

※令和4年度の国の予算額：400億円

【内訳】
保険者機能強化推進交付金：200億円
介護保険保険者努力支援交付金：200億円

2 得点結果（令和4年度交付分）

	保険者機能強化推進交付金			介護保険保険者努力支援交付金		
	満点	全国平均	北九州市	満点	全国平均	北九州市
合計	1,375	723.6	1,006	730	335.5	470
I PDCAサイクルの活用による保険者機能の強化に向けた体制等の構築 (地域の介護保険事業の特徴)	115	66.0	85	35	18.5	20
II 自立支援・重度化防止等に資する施策の推進 (在宅医療・介護連携、 介護予防・日常生活支援関連)	900	462.3	630	635	298.2	395
III 介護保険運営の安定化に資する施策の推進 (介護給付の適正化等、 介護人材の確保関連)	360	195.3	291	60	18.8	55